



今から、1200年くらい前に建てられた西新井大師

私の家のある東京都足立区のまん中に「西新井大師」というお寺があります。あるとき「なんで西があるのに東新井大師や北新井大師はないの？」とギモンをもちました。歴史をしらべました。

ビックリ！地名のなぞがわかったよ！

西新井大師のれきし新聞
(私の町のれきし)

3年
光希
吉田



平安時代にできた

西新井大師は、正式な名前を「五智山真言宗総持寺」といいます。近所の人たちは「お大師さん」とよんで、毎日お参りしています。図書館で調べたり、西新井大師のお坊さんにお話を聞いてみると、今まで知らなかったことがわかりました。

① 平安時代のお坊さんの空海さんが関東地方によったとき、病気の人を助けるためにおいのりをしました。すると、かれた井戸から水がわき出してきました。その井戸がお寺の西にあったので西新井という地名がつけました。

② 「関東厄除け三大師」の一つで、お正月だけでも七十万人がおまいりにきます。

③ 重要文化財になっている弘法大師像や朝鮮のかねなどが保存されています。

参道にあるおだんごやさんも、江戸時代からあることがわかりました。